

株式会社ユタカ



航空・宇宙関連や半導体、医療機器など幅広い分野
サブミクロン単位の超高精度なものづくり

想定分野 風車製造 ▶ 精密機械の部品加工



多分野を支える、全国屈指の設備力と人材力

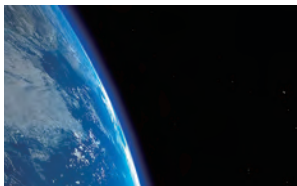
半導体製造装置や液晶装置、食品機械、医療機器、自動化ライン、航空宇宙関連など、さまざまな分野のニーズに、最先端のものづくりで応える「ユタカ」。営業から設計・製造・品質管理・納品までを自社一貫体制にて行い、完全受注生産を実現。複雑形状の一品ものからコストを抑えた量産まで対応可能な生産体制を確立している。工場は全9棟が24時間365日22°Cと恒温を保ち、汎用機から最新鋭設備まで160台以上保有。切削加工では5軸マシニングセンターやCNC複合旋盤での3次元

加工を強みとする。また研磨においては平面研削盤、円筒研削盤、ロータリー研削盤などを備え、サブミクロン(1/10000ミリ)の超高精度な製品にも対応している。また独自の品質管理体制を構築し、全品検査・全品保証を徹底。12台の三次元測定機をはじめとする国内屈指の検査機器を駆使し、国家資格を有する専属検査員17名がわずかな誤差も見逃さない、超高精度な製品づくりの砦となっている。

材質:ステンレス・アルミ・鉄をはじめ、チタン・インコネル・ Hastelloyなどの難削材にも対応可能、製造サイズ:最大φ1000までの設備を保有※φ350以下の設備が充実、
認証:ISO9001、ISO14001、JIS Q9100:2015

採用実績・施工例

小惑星探査機「はやぶさ」、小惑星探査機「はやぶさ2」



小惑星探査機「はやぶさ」、小惑星探査機「はやぶさ2」に搭載する、小惑星表面のサンプルを採取する装置部品の開発プロジェクトに参画。サンプル採取機構の設計・開発には、ユタカを含む愛媛のものづくり企業が貢献した。

次世代の大型基幹ロケット「H3ロケット」



現在運用中のH-IIAロケットの後続機として開発されたH3ロケット。2024年2月と7月に打上げが成功している。ユタカは、サブミクロン単位の超高精度な製品にも対応する技術力で、そのエンジン部品や衛星部品を製作した。

主要設備機械

- 複合5軸NC旋盤:森精機 NT4250 DCG ● CNC立型複合旋盤:オークマ VTM-100
- 立型5軸マシニングセンター:安田工業 PX30i、松浦機械 MAM72-35V
- 超精密門型成形平面研削盤:ナガセ SGD-2010SLS2B-Zero4
- ロータリー研磨盤:ナガセ RG-700S4-N2 ● CNC複合円筒研削盤:STUDER S31
- 放電加工機:三菱電機 EA28V
- ワイヤ加工機:三菱電機 MV120R

会社情報

事業内容/半導体製造装置部品、航空宇宙防衛機器部品、食品機械部品などの精密部品加工 所在地/〒791-8044 愛媛県松山市西垣生町822-2
設立/1977年 資本金/1,000万円 従業員/208名(2024年11月1日時点)
代表者/代表取締役 二神 久三 TEL/089-971-5501
事務所/愛媛県松山市
首都圏担当/営業部 川野 慈宗 TEL/089-971-5501
E-mail/soumu@kk-yutaka.co.jp
URL/http://www.kk-yutaka.co.jp